

**9月議会が閉会（10月12日）**

# 金メダル事件の責任をとるといいますが 150万円の減給と口先だけの自省・猛省・自戒???

## 市長給料減額を否決

9月定例会が10月12日に閉会しました。

補正予算案や愛知県公安委員会委員の推薦など7議案のほか、2020年度決算認定案が審議され、日本共産党は条例案1件と一般会計決算認定案など7会計の決算認定案に反対、6議案と12会計の決算認定案に賛成しました。

2021年9月議会の主な議案と態度（○=賛成 ●=反対）

議案名	共	自	民	減	公	未
一般会計補正予算（コロナ対策など）2件	○	○	○	○	○	○
金メダル事件での市長給料3か月減額条例	●	●	●	○	●	●
道路の廃止・認定など 3議案	○	○	○	○	○	○
愛知県公安委員会などの人事案 2件	○	○	○	○	○	○
2020年度の一般会計など7会計の決算	●	○	○	○	○	○
2020年度の病院事業など12会計の決算	○	○	○	○	○	○

共：日本共産党 自：自民党 民：名古屋民主  
減：減税日本ナゴヤ 公：公明党 未：名古屋未来。

## 自分勝手な市長や減税議員の 言動で市政も議会も混迷

9月議会では本会議も委員会も減税会派に振り回され、まともに市民の暮らしについての議論もできませんでした。

金メダル事件の反省は口先ばかりで、TVでも放映された市長の「やけくそ」についての論議でも言いたい放題。最後は「女性がおるような場で意味を言っているのか」とまで言って、そんな言葉を繰り返すことに反省もありません。

なれなれしく肩を組んだり、セクハラまがいの発言したりするのも「なごませるため」といい、市民からは「きさくというが、相手への敬意がなければ、ただのエロおやじにしか見えない」と言われています。

## 不信任でも議運理事をやめない佐藤議員に、議会冒頭で問責決議を可決

不信任を受けた理事は辞任という議会での取り決めは、減税会派も同意してきた事です。しかし佐藤理事は辞任を拒否し、議会の円滑な運営を混迷させ、9月議会冒頭では問責決議が可決されました。

その後も同様な状況が続き、議会の取り決めで減税

会派に配分された正副委員長のポスト配分も必要ないとして、減税会派の正副委員長3人も不信任動議を受けて交代しました。

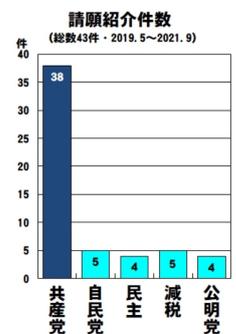
## 意見書3件可決

意見書案は各会派から8件が提案され、各会派で意見調整を行い、議会運営委員会で3件の意見書を議決することになりました。日本共産党提案の2件は、否決されました。

## 請願2件を受理

9月議会に提出された請願は2件でした。日本共産党は保育の充実を求める請願の紹介議員となりました。

請願審査は、9月議会閉会后、11月議会が始まるまでの間に委員会の審査が行われます。



2021年9月定例会での意見書案・決議案に対する各会派の態度（議会運営委員会）

案件名	結果	各会派の意向				
		共	民	民	減	公
佐藤ゆうこ理事に対する問責決議（9月議会冒頭で議決）	可決	○	○	○	●	○
特別自治市の制度化に向けた議論を求める意見書	否決	●	○	○	○	○
特別自治市制度の早期実現を求める意見書	否決	●	○	○	○	○
少人数学級の推進、計画的な教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度の拡充に関する意見書	可決	○	○	○	○	○
地方財政法における地方債の制限緩和に関する意見書(案)	否決	●	●	●	○	●
出産育児一時金の増額を求める意見書	可決	○	○	○	○	○
建設発生土に関する法的規制を求める意見書	否決	○	●	●	○	●
保健所機能の強化に向けたさらなる財政支援を求める意見書	否決	○	●	●	○	●
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書（全国市議会議長会からの依頼）	可決	○	○	○	○	○

議運に提案された段階での態度 ○：提案 ○=賛成 ●=反対  
共：日本共産党 自：自民党 民：名古屋民主  
減：減税日本ナゴヤ 公：公明党